

## 【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 22-114

補助事業名 平成22年度 グローバル・クロス・イノベーションによる新産業創出事業 補助事業

補助事業者名 大阪商工会議所

### 1 補助事業の概要

#### (1) 事業の目的

海外の中小・ベンチャー企業がもつビジネスシーズと国内の優良企業が期待するビジネスニーズとの間で技術交流や技術融合を国（地域）はもとより、業種を跨いだ形（クロス）で行うことにより、機械工業に新たなイノベーションの息吹を与え新産業の創出を図り、もって機械工業の振興に寄与する。

#### (2) 実施内容

##### グローバル・クロス・イノベーションによる新産業創出事業の実施

<http://www.osaka.cci.or.jp/Jigyou/rin>

海外の優良ベンチャー企業のビジネスプラン発表と、日本企業との個別ミーティング等を通じて、大阪および日本の機械工業技術の革新に資する国際的なベンチャービジネス支援事業。特に、異業種間のコラボレーションの可能性に注力しており、一見、関係なさそうに見える業界同士による情報交換などを通じて全く新しい産業の創出を図る。22年度は6回のビジネスプラン発表会、個別ミーティングを実施。海外から52社、国内から689社・1,037名が参加し、5回のビジネスプラン発表会、207件の個別ミーティングをアレンジした。国内参加者のうち約3割は異業種の企業であり、新しいビジネスの創造を誘発する事業として高い評価を得た。

##### <クロス・イノベーション事例（一部）>

トータルヘルスケア企業（ベルギー）×建設設計企業（日本）

超低消費電力DSP IPコア製造技術企業（ベルギー）×水産養殖装置製造（日本）

LED用リードフレーム製造企業（韓国）×めっき／化学工業企業（日本）

半導体チップメーカー（英国）×建築材料・内装・塗料企業（日本）

### 2 予想される事業実施効果

本事業を通して、日本におけるパートナー候補が見つかった企業や、海外企業と関西企業の間、および異業種間での共同開発が進められている案件もあり、着実な成果が上がっているといえる。また、これまで全く接点のなかった国外の企業、異

業種企業と情報交換を通じて、業務提携や取引の可能性を探ることで、従来持ち得なかった、新たな事業展開の可能性を探ることができたものと思われる。今年度は、クロス・イノベーションの啓蒙に軸足を置いたものであったが、今後は、今回の成果を生かし、具体的なマッチング等を通じて、全く新しい産業の創出が促される可能性がある。

3 本事業により作成した印刷物等

ベルギーフランダースICTセミナー 配布資料

ベルギーフランダースバイオセミナー 配布資料

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名：大阪商工会議所(オオサカショウコウカイギシヨ)

住所：540-0029

大阪市中央区本町橋 2-8

代表者：会頭 佐藤 茂雄(サトウ シゲタカ)

担当部署：経済産業部 ベンチャー振興担当

担当者名：井上 毅 (イノウエ ツヨシ)

電話番号：06-6944-6403

F A X：06-6944-6249

E-mail：[tsuyoshi@osaka.cci.or.jp](mailto:tsuyoshi@osaka.cci.or.jp)

U R L：<http://www.osaka.cci.or.jp/Jigyou/rin>